

# な・か・ゆ・く・い

シリーズ 4

農林水産部消費・安全課

## こだわり農産物のお話



有機JASマーク、  
特別栽培農産物の  
表示、エコファ  
ーマーマークについてご  
存じですか？

最近、スーパー、青果店で販売されている農産物にJAS法に基づく「名称」、「原産地」表示の他に特別な栽培方法により生産されたことを示す「有機JASマーク」、「特別栽培農産物の表示」、「エコファーマーマーク」を見かけることがあります。そこで、これらのマークや表示についてそれぞれの意味、内容などについて説明します。これらの「こだわり」マーク・表示のついた農産物について理解を深め、買い物の際の参考にしていただければと思います。



「有機JASマーク」  
について

(1) 有機農産物とは？

JAS規格（日本農林規格）の1つに「有機農産物の日本農林規格」が定められています。この規格では、有機農産物の生産の原則と生産方法の基準及び名称の表示方法を規定しています。なお、生産方法の基準のポイントとして、次の3つがあります。

たい肥等で土作りを行い、種まき又は植付け前2年以上、禁止された農薬や化学肥料を使用しない田畑で栽培する。  
栽培期間中も禁止された農薬・化学肥料は使用しない。  
遺伝子組換え技術を使用しない。

(2) 有機JASマークを貼付  
するには？

農林水産大臣に申請して、登録された「登録認定機関」に有機農産物の生産者が認定の申請を行います。認定の申請を受けた登録認定機関は、書類審査及び実地検査を行い、条件を満たしている場合「認定事業者」として認定します。そして、認定を受けた有機農産物の生産者は、生産の記録等に基づいて自ら生産した農産物を格付けし、有機JASマークを貼付することになっています。

(3) 有機JASマークの意味は？

太陽と雲と植物をイメージしたマークです。農薬や化学肥料などの化学物質には頼らないで、自然界の力で生産された食品を表しており、農産物や畜産物のほか、これらを原料とした加工食品にも付けられています。

なお、「有機JASマーク」が付されたものでなければ、「有機」、「オーガニック」又はこれと紛らわしい表示をすることはできません。



「特別栽培農産物の  
表示」について

(1) 特別栽培農産物とは？

「特別栽培農産物に係る表示のガイドライン」に基づき、その農産物が生産された地域の慣行レベル（各地域の慣行的に行われている節減対象農薬及び化学肥料の使用状況）に比べて、節減対象農薬の使用回数が5割以下

化学肥料の窒素成分量が5割以下

の二つの要件を双方満たす栽培方法により生産された農産物といえます。

(2) 特別栽培農産物の表示内容とは？

「農林水産省新ガイドラインによる表示」と表示して

特別栽培農産物又は「特別栽培」

は農産物の名称、  
節減対象農薬・当地比 節減  
化学肥料（窒素成分）・ 節減

栽培責任者の氏名又は名称、  
住所及び連絡先

確認責任者の氏名又は名称、  
住所及び連絡先

を表示することになっています。

農林水産省新ガイドラインによる表示  
特別栽培農産物  
節減対象農薬：当地比5割減  
化学肥料（窒素成分）：当地比5割減  
栽培責任者 ○○ ○○  
住 所 ○○県○○市○○  
連絡先 TEL 098(000)0000  
確認責任者 △△ △△  
住 所 △△県△△市△△  
連絡先 TEL 098(000)0000

節減対象農薬の使用状況		
使用資材名	用 途	使用回数
○○○	殺 菌 剤	1回
△△△	殺 虫 剤	2回
□□□	殺 草 剤	1回

なお、 について、農薬等不使用の場合は、事実即して「農薬・栽培期間中不使用」、「節減対象農薬・栽培期間中不使用」、「化学肥料（窒素成分）・栽培期間中不使用」と表示します。

また、節減対象農薬を使用した場合は、使用状況を表示することになっています。この表示が、容器・包装などに表示できない場合は、インターネット等の情報の入手方法を表示することになっています。



## 「エコファーマーマーク」について

（１）エコファーマーとは？

「持続性の高い農業生産方式の導入に関する法律」に基づき、持続性の高い農業生産方式（土づくり、化学肥料・化学農薬の低減を一体的に行う生産方式）を導入する計画を立て、都道府県知事の認定を受けた農業者のことです。

（２）エコファーマーマークの使用方法是？

エコファーマーマークは、エコファーマーに限り使用できることになっており、導入計画に基づき生産された農産物に添付するシール・容器包装・包装箱、ポスター、チラシ、ワッペン、名刺等に使用できることになっています。



（３）エコファーマーマークの意味は？

「eco」の文字と「地球」・「」をモチーフに持続性の高い農業生産方式に取り組む農業者の積極的な姿勢と広がりをアピールしています。「笑顔」は地球環境へのやさしさや農産物の「安心感」、「親しみやすさ」を表しています。



（参考）沖縄における認定件数

有機認定事業者	19件（平成20年6月30日現在）	* 1
特別栽培農産物	68件（平成20年2月15日現在）	* 2
エコファーマー	262件（平成20年3月末）	* 3

（件数：\* 1, 3 は農林水産省ホームページ、\* 2 は沖縄県ホームページから）